

- 1 単元名 働く人とわたしたちの暮らし (教育出版3・4年上)
補助学習材 わたしたちの奥州市

2 単元について

(1) 学習者について

児童は、今年度から初めて取り組む社会科という教科に興味をもって学習している。1学期に学習した「わたしたちの大すきなまち」では、意欲的に町探検を行い、自分たちの住む地域の土地・建物や交通の様子などについて理解を深めることができた。

本学級の児童の普段の学習の様子を見ると、既習事項や具体的に体験したことなどから自力解決し、自分の考えを意欲的に発表しようとする児童と、分かってはいるがなかなか発表できずに聞き役に回ってしまっている児童とがいる。考えを交流するために、様々な場面でグループ学習を取り入れて、話し合い活動を数多く経験してきているが、自分の意見と友達の意見の違いに気を付けて話し合ったり、考えを深め合ったりするまでには至っていない。

(2) 学習材について

本単元で身に付ける資質・能力は、「地域の人々の生産や販売について、スーパーマーケットを見学したり調査したりして調べ、それらの仕事に携わっている人々の工夫を考える」ことを通して、地域の販売や生産に携わる人々の仕事は自分たちの生活を支えていることを理解することである。このことを受けて、学習を進めていくうえで客の買い物の工夫と店の販売の工夫をつなげ、自分たちの生活に関わっていることに気付くような学びを目指していきたい。

本単元は、補助学習材「わたしたちの奥州市」を使用し、学習を進めていく。「わたしたち買い物と店の仕事」は、身近なスーパーマーケットの売り場の様子や品物の並べ方・店の工夫などの資料が整理されている。見学で得た知識を資料として確認するには適した学習材である。資料を適切に活用しながら、また、調査したことを整理したりしながら、確かな知識を身に付けさせていきたい。

(3) 指導にあたって

本単元は販売・生産の順に学習を進め、販売については、子どもが「賢い消費者」に近づくことをねらいとしている。

第1次では、「つかむ」段階として、自分たちの身近にある販売や生産の仕事に関心をもたせ、その様子や自分たちの生活とのつながりについての学習問題をつくっていく。買い物調べを交流しながら、スーパーマーケットを多くの人が利用していることを共有し、スーパーマーケットを調べる計画を立てるようにする。

第2次では、「きく・あらわす」段階として、スーパーマーケット見学を通して、店が客のことを考えたさまざまな工夫をしていることや、商品の仕入れ先が広く国内外に渡っていることから、自分たちの暮らしが他地域とかかわっていることに気付くことができるようにする。消費者ニーズとそれに対応した店の工夫を追究し、より合理的な経済的選択をする態度の形成につなげられるようにしたい。

第3次では、「いかす」段階として、スーパーマーケット以外の店や買い物の仕方について調べ、生活に合わせた買い物の仕方を考え、まとめられるようにする。生産・販売・消費といった関係性について学習したことをふり返り、地域のお店が自分たちの生活を支えていることを理解させていきたいと考える。

3 単元の指導目標と評価規準

(1) 単元の目標

- ・地域の販売や生産に関する仕事について調べ、その仕事の特色や他地域とのかかわりについて理解するとともに、地域の販売や生産に携わる人々の仕事の工夫について考えさせ、それらの仕事は自分たちの生活を支えていることを理解できる。

(2) 単元の評価規準

観点	社会的事象への 関心・意欲・態度	社会的な 思考・判断・表現	観察・資料活用の技能	社会的事象についての 知識・理解
概ね満足できる	スーパーマーケット見学の意欲を高め、調べたいことについて、グループで話し合ったり、ノートに書いたりしている。	スーパーマーケットで働く人が販売で工夫していることをノートに書いている。	スーパーマーケット見学で売り場の様子や、商品の産地を調べ、必要な情報を集めている。	スーパーマーケット見学を通して、働く人がどのような工夫をしているかを捉え、他の地域と関わっていることを理解している。

4 学習指導計画 (全14時間)

指導過程	主な学習活動	【評価基準】 (評価方法)
<p>第1次</p> <p>買い物調べで調べたことをもとに店のある場所やよく行く店についてまとめ、学習問題を作る。また、スーパーマーケットについて詳しく調べる意欲をもつ。</p> <p>(4時)</p>	<p>①家の人の買い物について想起し、調べる計画を立てる。</p> <p>②③ 買い物調べで調べたことを発表し、店のある場所や買い物した人の人数を、地図や表・グラフにまとめ、気付いたことを話し合う。</p> <p>④スーパーマーケットに多くの人が行く理由を考え、スーパーマーケットを調べる計画を立てる。</p>	<p>【関】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家の人が買い物によく行く店やよく買う商品について興味・関心をもち、買い物調べの計画を立てようとしている。(発言・発表) <p>【技】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・買い物調べで調べたことを地図や表・グラフに表している。(行動観察) <p>【思】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・買い物調べでまとめた地図や表・グラフをもとに、よく行く店の特徴について予想し、学習問題を作ることができる。(発言・発表 ノート) ・スーパーマーケットに多くの人が集まる理由を予想し、よいところをカードに書き、見学の計画を立てている。(ノート)
<p>第2次</p> <p>スーパーマーケット見学を通して、お客や店はどのようなことに気をつけて買い物をしたり、工夫をしたりしているのかに気付く。また、他地域とのつながりについて理解する。</p> <p>(9時間)</p>	<p>⑤スーパーマーケットを見学する計画を立て、見学の視点やきまりを確認する。</p> <p>⑥⑦⑧ スーパーマーケットを見学し、気付いたこと、分かったことを記録する。</p> <p>⑨スーパーマーケット見学を振り返り、店で働くさまざまな人がどのような仕事をしていたか発表し、仕事の工夫について話し合う。</p> <p>⑩スーパーマーケットで売られている商品の産地を調べ、分かったことを発表し合う。</p> <p>⑪お客や家の人、どのようなことに気をつけて買い物をしていたか、またその理由は何かを考え、発表する。</p> <p>⑫⑬お客の願いと店の工夫とのかかわりをまとめ、気が付いたことを発表する。 (本時)</p>	<p>【関】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スーパーマーケット見学の意欲を高め、調べたいことや注意することについて、グループごとに話し合ったり、ノートに書いたりしている。(発言・発表 ノート) <p>【技】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スーパーマーケットの売り場の様子について視点を決めて観察したり、買い物客へインタビューしたりして、必要な情報を集めている。(行動観察) <p>【思】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スーパーマーケットで働く人が、どのような工夫をして商品を販売しているか考え、ノートに書いている。(ノート) ・お客や家の人とのインタビューから、買い物の工夫について考え、適切に表現している。(発言・発表 ノート) ・お客の願いと店の工夫のかかわりについて考え、ノートに書いている。(発言・発表 ノート) <p>【知】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・店が商品の仕入れを通じて、国内外の他地域とかかわっていることを理解する。(発言・発表) ・賞味期限やリサイクルマークなどの表示、さまざま

<p>第3次</p> <p>スーパーマーケット以外の店や買い物の仕方について調べ、それぞれのよさに合わせた買い物の仕方があることに気付く。</p> <p>(1時間)</p>	<p>⑭スーパーマーケット以外の店や買い物の仕方について調べ、なぜさまざまな方法があるのか理由を考え、話し合う。</p>	<p>まなサービスを理解している。(発言・発表)</p> <p>【知】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門店やコンビニエンスストアなどの店、インターネットショッピングなど、多様な買い物の仕方のよさについて理解する。(発言・発表) <p>【思】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな店や買い物の仕方のよさや自分の暮らしとのつながりについて考え、表現できる。(ノート)
--	--	--

5 本時の指導 (13 / 14 時間)

(1) 目標

お客のさまざまな願いに合わせて、店もさまざまな工夫をしていることに気付くことができるようにする。

(2) 展開

展開	学習活動	学習内容	具体的な手立て	資料・評価
<p>つかむ</p> <p>大きく・あらわす</p> <p>いか</p>	<p>1 前時想起</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前時でまとめたお客の願いを確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○値段 ○品揃え ○新鮮さ ○便利さ 	<p>つかむ</p> <p>課題把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前時にまとめておいたお客や家の人の願いを掲示し、店側は、どんな工夫をしているか考えるために必要なことを確認する。 	<p>・思考ツール (くらげチャート)</p> <p>お客の願いと店の工夫について考え、ノートに書いている。</p> <p>【思】(ノート)</p> <p>ウィンウィンの関係にあることを確認する。</p>
	<p>2 課題把握</p> <p>スーパーマーケットで働いている人は、多くの人々が買い物をしやすくするために、どのようなふうをしているのだろう。</p>			
	<p>3 課題解決</p> <p>(1) 見学メモから、店の工夫について出し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見学メモからお客の願いをかなえるために、店がしている工夫を見つけ、ノートに書く。 <p>店 ↓ 商品がいろいろある。</p> <p>客 ↓ 一度に買い物をすませられる。 など</p> <p>(2) 自分の考えを交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なぜ、そう考えたのか。 ・自分が考えたことと同じところ、違うところを比較しながら聴く。 	<p>○店の工夫</p>	<p>大きく・あらわす</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見学メモをもとに、店の工夫をノートに書かせる。 <p>思いを共有するための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの考えを交流するためにグループ交流をする。 ・分からないことや自分とは違う考えには、質問して「訊く」ことも促す。 ・同じような考えでも、共通理解を図るために交流する。 ・全体交流後、店がしている工夫について確認し、それらを受けてお客が店を選んでいることを確認する。 	
	<p>4 まとめ</p> <p>お客のねがいをかなえるために、店はいろいろなくふうをして、よろこんでもらっている。</p> <p>お客が気持ちよく買い物できるとお店が売り上げものびてくる。</p>	<p>あらわす</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなの考えの共通点をまとめ、言葉で表す。 		
	<p>5 振り返り</p> <p>(1) 学習の振り返りを書</p>		<p>・店側の工夫が、店側にもお客にもよい結果に繋がっていることに気付かせる。</p>	

す	く。 ・分かったこと ・友達から学んだこと ・実際に見てみたいと思 ったこと (2) 次時の学習を確認す する。		振り返りでの学びの実感 ・振り返りに、友達の発言から 気付いたことを書いている ものを取り上げる。 <u>いかす</u> ・スーパーマーケットの他にど のような店や買い物の仕方が あるか考える。	
---	--	--	---	--

7 板書計画

<p>④スーパーマーケットで働いている人は、多くの 人々が買い物をしやすくするために、どのようなく ふうをしているのだろう。</p>	<p>⑤お客のねがいをかなえるために、店はいろいろ なくふうをして、よろこんでもらっている。 お客が気持ちよく買い物できるとお店がわの売り 上げものびてくる。</p>
--	---

【店の工夫】

<u>ねだん</u>	<u>品ぞろえ</u>	<u>新せんさ</u>	<u>べんりさ</u>	<u>その他</u>
安く 買いたい	品数が 多い	新鮮な物 買いたい	たくさん 買いたい	トイレ 車いす
ね び き す る	ち ら し を 作 る	い ろ し ろ ゆ い ろ な	氷 じ を ゆ ん び	消 ひ き 分 げ か ん が
	商 品 の な ら べ 方		通 路 が 広 い	車 で 行 け る
			使 い だ れ に も す い も	だ れ で も 利 用 で き る

